

天城町がBest Tourism Village（ベスト・ツーリズム・ビレッジ）に選出されました！！

令和6年11月14日（現地時間20:00～21:00）、コロンビア・カルタヘナで開催された国連世界観光機関（UN Tourism）総会において、加盟国60か国以上、約260地域の中から「ベスト・ツーリズム・ビレッジ2024」が発表され、鹿児島県天城町が九州で初めて認定されました。

「ベスト・ツーリズム・ビレッジ」は、持続可能な開発目標（SDGs）に沿って、観光を通じた自然・文化遺産の保全等により、持続可能な観光地域づくりに取り組む優良な地域をUN Tourism（国連世界観光機関）が認定する制度であり、観光庁や関係機関のご協力をいただき、これまで地域で取り組んできた持続可能な取組について申請し、認定を受けました。



ベスト・ツーリズム・ビレッジとは

UN Tourism(国連世界観光機関)が実施するベスト・ツーリズム・ビレッジは、持続可能な開発目標(SDGs)に沿って、観光を通じた自然・文化遺産の保全等により、持続可能な観光地域づくりに取り組む優良な地域を認定するプロジェクトで、2021年から始まりました。

ベスト・ツーリズム・ビレッジに認定されると、ロゴマークの使用が認められるほか、認定地域相互で知見や経験を共有するためのネットワークの構築が可能となる等、地域の国際的認知度向上や更なる魅力向上に活用できる制度となっています。

ベスト・ツーリズム・ビレッジは、UN Tourism加盟国政府(日本においては観光庁)が推薦し、UN Tourism本部内の審査を経て認定されています。

2021年は、32か国の計44地域が認定。(日本からは北海道ニセコ町と京都府美山町が認定。)

2022年は、22か国の計32地域が認定。

2023年は、29か国の計54地域が認定。(日本からは北海道美瑛町、宮城県奥松島地区、長野県白馬村、岐阜県白川村が認定。)

要件(概要)

- ・人口15,000人以下の地域
- ・農業、林業、畜産業、漁業等の第一次産業を行っていること
- ・地域コミュニティの価値観やライフスタイルを保持するような取組を行っていること。



北海道ニセコ町



京都府美山町



北海道美瑛町



宮城県奥松島地区



長野県白馬村



岐阜県白川村



UN Tourismとは

UN Tourism(国連世界観光機関)は、観光における国際主導機関で、理念として観光を通じた豊かな社会の実現と各国の相互理解の促進を掲げ責任ある持続可能な観光の促進を目的とした国際連合の専門機関です。160の加盟国及び6地域、500以上の賛助加盟員で構成されています。

【参考2 BTV2024のセレモニーの様子】

[UN Tourism Announces Best Tourism Villages 2024: 55 Rural Communities Shaping the Future of Sustainable Travel \(unwto.org\)](#)

ベスト・ツーリズム・ビレッジ認定にあたり、天城町としての今後の取り組み。

1. 持続可能な観光地経営

長期的視点で、環境的にも社会的にも負担にならない適正数の旅行客に年間を通して平準的に訪問頂けるオールシーズン滞在型のリゾート地を目指し、地域資源の保全・活用や地域人材の育成を行い、農業とも連携して地域内経済循環を促進し、地域の活性化を図り、恒久的に来訪者も住民も快適に過ごせる地域環境を整備する。

2. ユニバーサルデザイン

老若男女、国内外、障がいの有無等に関わらず、あらゆる多様な人々が安全で快適に滞在できるようソフト面・ハード面のバリアフリー化や多言語化を図る。

3. ウェルビーイング

地域に受け継がれてきた歴史や文化、自然環境を活用した観光コンテンツを磨き上げ、それらの保全・継承を行い、美しい環境の中での観光や文化、スポーツを通じた住民と来訪者の交流の場を生み出し、地域への誇りと愛情の醸成を目指し、健康で豊かに暮らせる地域を共創する。

今後も、持続可能な観光地としての国際的な認知度向上に取り組んでまいります。

